



トピックス



2021年7月19日
日産自動車株式会社
株式会社 NTTドコモ

日産自動車とドコモ、自動運転車両を用いた オンデマンド配車サービスの実証実験を開始

～横浜みなとみらい/中華街エリアにて一般モニター約200名を募集～

日産自動車株式会社(本社:神奈川県横浜市、社長:内田 誠、以下「日産」)と株式会社 NTTドコモ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井伊 基之、以下「ドコモ」)は、横浜みなとみらいおよび中華街エリアにて、自動運転車両^{*1}を用いたオンデマンド配車サービスの実証実験を2021年9月21日(火)から開始します。あわせて、本実証実験に参加いただく一般モニター約200名を本日からインターネットにて募集いたします。



Easy Ride × AI運行バス
by Nissan & DeNA docomo

<車両イメージ>

日産とドコモは、少子高齢化に伴う公共交通のドライバー不足など、地域社会が抱える交通サービスの課題解決に向けて、両社の持つ最新技術を活かし、自動運転サービスの実証実験を共同で実施します。

本実証実験は、自動運転車両を用いた交通サービス「Easy Ride[®](イージーライド)^{*2}」とAI(人工知能)を活用したオンデマンド交通システム「AI 運行バス[®]^{*3}」を組み合わせで行います。進化した日産の自動運転車両と今回新たに自動運転車両の配車に対応したドコモの「AI 運行バス」を組み合わせることで、将来の完全自動運転による交通サービスをイメージさせる最新技術やサービスを実際にお客さまに体験いただき、その実用性を検証することを目的としています。

乗車後に実施する一般モニター向けアンケートでは、乗降時や乗車中の体験についての評価や周辺店舗と連動したサービスの利用状況、実用化した場合の想定利用価格などについて伺います。アンケート結

果は、実証実験を通じて得られた走行データや配車状況データなどとあわせ、さらなるサービス開発や今後の実証実験に活用する予定です。

日産とドコモは、両社の持つ最新技術の強みを活かし、誰もがどこからでも好きな場所へ自由に移動できるサービスの実現をめざしていきます。

なお、本実証実験は、横浜市が IoT など (IoT、ビッグデータ、AI、ロボットなど) を活用し新たなビジネスモデル創出による社会課題の解決をめざしたオープンプラットフォームである「IoT オープンイノベーション・パートナーズ (I-TOP 横浜)」の取組みの一つです。また、「自動運転ロボット利活用サービス」として、神奈川県「さがみロボット産業特区」における重点プロジェクトにも位置づけられています。

※1 自動運転 SAE レベル 2 相当

※2 日産の自動運転車両を活用し、株式会社ディー・エヌ・エーと共同開発を開始した本交通サービスは、誰もがどこからでも好きな場所へ自由に移動できる新しい交通サービスの実現をめざし、2017 年度から計 2 回の実証実験を実施してきました。

※3 「AI 運行バス」は、ドコモが提供する「高度な AI による配車制御で、乗りたいときに、乗りたい場所で、誰でも簡単に乗車予約ができる (オンデマンド) サービス」です。株式会社未来シェアが開発した SAVS (Smart Access Vehicle Service) を利用しています。

* 「Easy Ride」は株式会社ディー・エヌ・エーと日産自動車株式会社の登録商標です。

* 「AI 運行バス」は株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

日産自動車株式会社
グローバルコミュニケーション本部
TEL: 045-523-5521

株式会社 NTT ドコモ
5G・IoT ビジネス部
モビリティビジネス推進室 第一ビジネス推進担当
TEL: 03-5156-2293

実証実験の概要

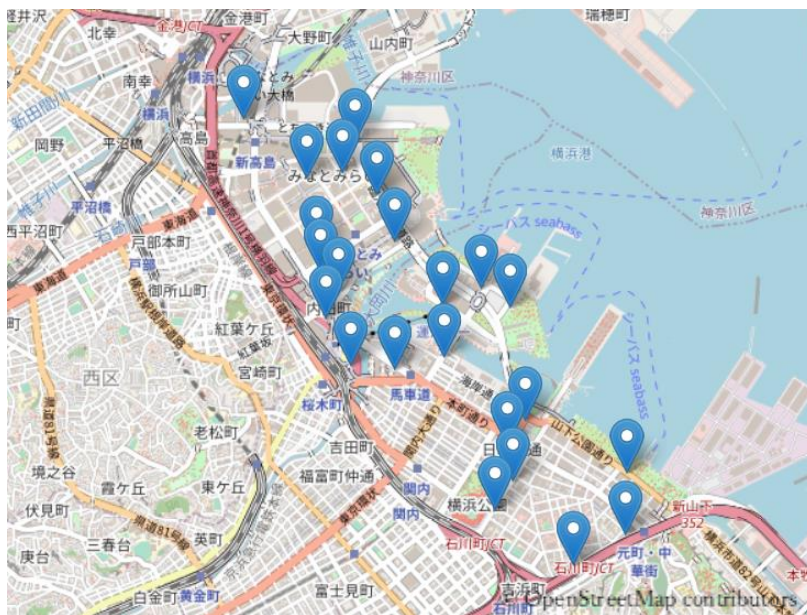
1. 実証実験概要

場 所 : 横浜みなとみらい/中華街エリア (エリア面積 約 2km²)
期 間 : 2021年9月21日(火)~2021年10月30日(土)
※日曜、月曜除く 8:30~16:00

車 両 台 数 : 4 台
乗 降 地 数 : 23ヶ所
配 車 予 約 方 法 : スマートフォン向けアプリから予約 ※利用登録が必要
一般モニター募集人数 : 約 200 名

2. 「オンデマンド配車サービス」乗降ポイント

「Easy Ride」がこれまで実施してきた実証実験での乗降ポイントから、自動運転車両が停車し、乗車・降車が行える乗降ポイントを追加して、計 23ヶ所に拡大します。23ヶ所の乗降ポイントの間を自動運転車両によって自由に往来することが可能です。



<サービスエリアと乗降ポイントイメージ>

3. 配車予約

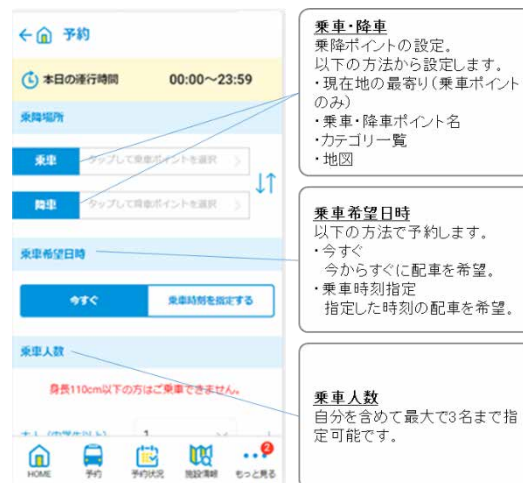
ドコモは本実証実験に向けて、「AI 運行バス」の自動運転車両ならびに電気自動車への対応を行っており、具体的には、自動運転時のドアの開閉との連携や、車両の電池残量を考慮した配車制御を新たに実装しました。

また、配車予約では、行きたい場所を地図から直接指定する以外に、ショッピングや食事、観光などのカテゴリから目的地を選択することが可能です。

<TOP 画面>



<予約画面 TOP>



<スマートフォン 予約画面イメージ>

4. 一般モニター募集

一般モニター募集人数：約 200 名

応募期間：2021年7月19日(月)～2021年8月15日(日)

応募方法：下記ウェブサイトよりお申込みいただけます。

URL: <https://www.easyride-aibus.jp/entry/>

募集サイト



参加費：無料

その他：一般モニター参加にあたり、①事前説明会への参加、②参加同意書への同意、③乗車後および実証実験終了後にアンケートにご協力いただきます。

5. 各社の役割

社名	役割
日産	本実証実験に必要となる自動運転車両システムの開発、提供 ＜主な内容＞自動運転車両システム(車両含む) など
ドコモ	本実証実験に必要となるオンデマンド交通システムの開発、提供 ＜主な内容＞配車システム、配車予約システム など